



基山っ子 第7号

令和6年9月17日
基山町立基山小学校
校長 天野 雄二
☎92-2431

学校教育目標 「**きたえ やりぬき まなびあう**」
～夢いっぱい基山っ子！ 笑顔であいさつ・笑顔でありがとう～

2学期が始まり、すぐに台風10号で休校となりました。9月からは朝夕は涼しいものの、昼にはWBGTが31を超えることが多く、昼休みに外で遊べない日が続きました。例年と違う気候であると認識して、子供たちが健康で安全に過ごせるようにしていきたいと思います。

始業式

夏休み期間中に子供たちの大きな事故等の報告もなく、また、始業式の日には元気な子どもたちと会うことができ嬉しく思っています。2学期は、多くの行事を予定しております。子供たちも期待でわくわく、ちょっと心配でドキドキかもしれません。

さて、始業式では、子供たちに「三つの幸せ」という話をしました。

～(前略)「幸せ」には3種類あります。

1つ目は「してもらう幸せ」です。

例えば、赤ちゃんがご飯を食べさせてもらう、おむつを替えてもらう、抱っこしてもらうなど、お家の人や周りの人から何かをしてもらうと幸せな気持ちになります。これが「してもらう幸せ」です。みなさんにも経験がありますよね。

2つ目は「できる幸せ」です。

赤ちゃんが大きくなって、自分で歩けるようになる、自分で食べられるようになる、つまりいろんなことが自分でできるようになる幸せです。皆さんも自分で何かができるようになった時は、うれしいし、幸せを感じるはずです。わからなかった勉強がわかるようになったときなどがそうです。

そして3つ目です。これが一番大事なことです。

それは「してあげる幸せ」です。人が困っていたら助ける、友達が一人ぼっちでいたら声をかけて一緒に遊ぶ、もし、いじめがあったら、それを止める、止めることができなかったら、先生などの大人の人にそのことを教えるなど、人に対して「何かをしてあげる幸せ」。これが一番の幸せです。だれかにいろんなことをしてあげれば、その人は、笑顔になります。喜んでくれます。その笑顔になったり喜んでいたりする姿を見ることで、人は幸せになります。

ぜひ2学期は、みんなが友達や周りの人に「何かをしてあげること」で「幸せ」を感じられる人に育ってほしいと思います。そして、基山小学校を笑顔いっぱいの素晴らしい学校にしていきたいと思います。

非常食給食 9/2

9/1は防災の日です。この期日に合わせて非常食給食を行っています。量が多く、全部たべることができなかった児童もいたようです。

大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災は、死者・行方不明者10万5千人という大惨事になっています。この震災を教訓として、一人一人が防災対策の重要性を広く理解してもらうため、9月1日が「防災の日」と制定されています。



授業参観 9/4

多くの保護者の皆様に参観いただきありがとうございました。駐車場の関係で、ご自宅が近い方には徒歩での来校をお願いしておりますが、職場から直接かけつける場合もあると考えますと、そうとばかりは言えません。そこで、午前中4時間で6学年を参観していただくことにしました。駐車場の混雑も少なくなりましたので、次の参観日も同様にしていきます。

ご協力ありがとうございました。

10月の行事

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 1日(火) | 特別校時 全校集会
安全点検の日
全校5時間授業 |
| 3日(木) | フッ化物洗口 |
| 4日(金) | 通知表渡し 結団式 |
| 7日(月) | 運動会練習開始 |
| 15日(火) | 運動会係打合せ |
| 16日(水) | 運動会総練習 |
| 18日(金) | 運動会準備 |
| 19日(土) | 運動会 |
| 20日(日) | 運動会予備日 |
| 21日(月) | 代休 |
| 22日(火) | 簡単弁当の日 委員会活動 |
| 24日(木) | フッ化物洗口
なかよしタイム |
| 29日(火) | クラブ活動 |
| 30日(水) | 全校集会 |
| 31日(木) | 全校5時間授業 |

☆5年体育『表現』 演舞

9月になり、特別講師として「福永真理子先生」に来ていただき、演舞の学習をしています。この演舞は、基山(基肄城)の歴史をテーマにしたものを福永先生が創作されたものです。基山っ子に受け継がれていくものになっていくことでしょう。



学校運営協議会 ～コミュニティ・スクール～ 7/16

主な内容と委員様のご意見をお知らせいたします。基山小学校HPにも掲載しています

(1) 会長・副会長の選出

会長 中藺 稿大 様
副会長 坂本 弘 様

(2) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の成果と方向性（校長）

- ・前年度末に令和6年度の運営方針は承認されていたものを再度確認いただきました。
- ・今年度、校内研修で取り組む「対話活動」の広がり、深まり等の良さについて意見が出ました。

【コミュニケーションが増えるとトラブルが減るのではないかな】

【教えるのは難しいが、対話で学び合うことが理解につながることもある】

- ・「地域コーディネーター」の役割を天本様に果たしてもらっていることの報告がありました。

(3) 「基山小よろずお助け隊」活動について

- ・昨年、たいへんお世話になったミシンボランティアの方に今年度も2学期から家庭科の学習で来ていただけることになりました。

(4) その他

- ・図書の本の貸し出し数についてのご質問がありました。

→令和4年度は一人あたり46冊だったが、令和5年度は66冊の貸し出し数。

【長めの文章を読めないでいる児童も多い。まずは、本を読むことに慣れることが大切なので、図書室の利用促進と本の充実をお願いしたい】

- ・児童数の増加のため、授業+参観で運動場を駐車場として開放しているが、足りない状態。

【学年ごとに参観日の日にちを変える】 【元保育園の運動場を借用してはどうか】 等のご意見をいただきました。

会長： 中藺 稿大 様 (PTA会長 保護者代表)
副会長： 坂本 弘 様 (区長会会長 10区区長)
委員： 神原 玄晃 様 (大興善寺住職)
委員： 吉田 敦子 様 (地域住民)
委員： 天本 勝子 様 (こどもの居場所作りコーディネーター)
委員： 水田 貴久子 様 (基山町教育学習課指導主事)

☆夏季休業中の職員の研修の紹介

夏休みの期間中、基山小職員は、2学期の準備だけでなく、教育公務員として、必須、選択、任意の様々な研修を受けなければなりません。教育公務

員特例法第20～22条において研修の義務と権利等が示されております。例年、教員はこの法に基づいて可能な限り長期休業中に研修しています。今年度の主な研修会は以下の通りです。

○校外研修【3名以上参加の研修会】

- ・佐賀大学教育学部附属小学校授業公開と授業研究会及び講演会への参加（2日間）【12名】
- ・小学校外国語活動・外国語研修【3名】
- ・佐賀県人権・同和教育研究大会【3名】
- ・附属小学校における「算数科」及び「国語科」の授業作り研修会【5名】
- ・九州地区特別支援教育研究大会及び講演会【3名】
- ・小中一貫教育研修会全体会【全員参加】
- ・企業体験研修【3名】
- ・三神地区人権・同和教育夏季研修会【9名】
- ・鳥栖市同和教育問題講演会【3名】
- ・特別支援教育関係研修会【15名】

○校内研修【全員参加】

「教育課程研修」 「いじめ防止や不登校対応等」 「教育相談(専門家による講話)」
「情報モラル教育研修」 「学力向上対策研修会」 「特別支援教育研修会(専門家による講話)」

3名以上参加の研修会のみご紹介しましたが、会議や2名以下の参加の研修会を含めると上記の3倍近くになります。学校の教育活動は多岐にわたります。子供たちにとって、よりよい教育活動が展開できるように、職員も研修に努めています。

基山小学校ホームページはこちらから

<https://www.education.saga.jp/hp/kiyama-e/>

